

ふるさと歴史散歩 67

～松前史談会レポート～

松前町北伊予を訪ねるII

北伊予地区は早くから拓け、古い歴史がある。松前町の東部約三分の一の面積を持つこの地区を経て、全ての水が町内に流れている。水源地として多くの泉が大切にされてきたが、今は少ない。ひよこたん池・福德泉・有明泉が親水公園として整備され、松前町民の大切な財産となっている。

①素鷲神社（横田）

カントリーエレベーターと大谷川（横田川）横田橋の中間にある。かつては、祇園社と称した。明治以降、素鷲神社に改称したと思われる旧村社が大間・中川原・東古泉・大溝にもある。主祭神は、素戔鳴尊（健甕須佐之男命）であるが、配神が由来を教えてくれる。

②伊予神社（神崎）

延喜式内名神大社である。入らずの森・五輪の塔が有名であるが、豪壮な屋根組や長州大工の彫刻は素晴らしい。

③晴光院（神崎）

伊予神社の別当寺として栄えた大寺であるが、河野氏滅亡と共に衰微し、その後、曹洞宗の寺院として再興された。伊予親王直筆大般若経・微山和尚宛の住持職補任状（薄墨の繪旨）などの寺宝があり、菊花十六弁の紋章の使用が許されている。

①伊予神社

唐破風と千鳥破風を備えた入母屋造りの拝殿の大屋根。正面の彫刻は門井友祐作という

②晴光院

山門のは菊花十六弁の紋章。勅使が数回下向したという



12月11日(出)は“俳句の里”垣生巡り(松山市)を予定。8時30分、松前町庁舎南駐車場出発。

松前史談会(鷲野) ☎ 984-5439

Boys&Girls,Be Ambitious!

頑張る子どもたちを紹介します



伊予地区陸上大会ハードル走で新記録
隅田 沙也加 ちゃん 岡田小6年・西古泉
Sumida Sayaka

岡田小学校6年生の隅田沙也加ちゃん。10月25日に行われた伊予地区陸上競技大会の60メートルハードル走では大会新記録で優勝し、11月8日の県記録会では、9秒89の自己ベストを出して3位に入賞した女の子です。

「9月から練習を始めました。最初は100メートル走の練習をしていたけど、先生にハードルを勧められて。タイムがよくなったのでハードル走の選手になりました。先生や家族にアドバイスをもらいながら練習していたら、もっとタイムがよくなりました。町内の大会でも伊予地区の大会でも新記録が出せてうれしかったです」とにっこり。

陸上だけでなく、水泳やスポ少にも一生懸命な沙也加ちゃん。「スポ少の練習は週に5回あります。しんどいときもあるけれど、お父さんやお母さんが話を聞いてくれたり、試合に応援にきてくれたりして励ましてくれます。家族の支えがあるから頑張れます」と話します。スポーツを頑張ることができるパワーの源“家族の支え”に感謝しながら、今日も努力を重ねています。

1歳です。よろしくね

こんどう まこと
近藤 真くん

恵久美
平成21年12月24日生
(父) 収さん
(母) 治子さん

元気にすくすく育ってね♡



かめい みさき
亀井 美咲ちゃん

宗意原
平成21年12月20日生
(父) 敏彦さん
(母) 春美さん

可愛い美咲ちゃん。
家族みんなの宝物だよ。



おおの まなか
大野 愛佳ちゃん

宗意原
平成21年12月3日生
(父) 正志さん
(母) みどりさん

優しい女の子に育ってね!



おぐら ももか
小倉 桃華ちゃん

北黒田
平成21年12月30日生
(父) 智希さん
(母) 伸子さん

いつもみんなのアイドル
おてんばももちゃん♡



2月に1歳になるお子さん募集

背景が明るい横長の写真(デジタルデータも可)を持参してください。
*先着6人です。

募集期間 12月1日(※)～12月15日(※)

総務課広報情報係 ☎ 985-4132

おうちで給食



五目きんぴら



●材料● (4人分)

牛もも肉……………100g	ジャガ芋……………小1個
ゴボウ……………1/2本	揚げ油……………適量
平天……………1枚	砂糖……………大さじ1
ニンジン……………1/4本	薄口しょうゆ……………小さじ1
糸こんにやく……………60g	濃い口しょうゆ……………小さじ1
干しいたけ……………3g	水……………40cc

●作り方●

- 1 ジャガ芋を千切りにし、からっと揚げる。
- 2 ゴボウはささがき、平天は5ミリ幅の短冊、水で戻した干しいたけとニンジンは千切りにする。
- 3 牛もも肉を炒めて火が通れば、他の材料を入れて炒め、砂糖と水を入れる。
- 4 水分がなくなれば、しょうゆを入れて味を調える。
- 5 揚げたジャガ芋を加え、さっと混ぜあわせる。